

研究框架	跟踪指标	单位	频率	4月15日	4月16日	变化	涨跌幅	一年百分位
成本端	原油 (Brent)	美元/桶	日	66.8	66.7	-0.1	-0.2%	96%
	原油WTI	美元/桶	日	63.3	63.1	-0.2	-0.3%	95%
	PX(CFR台湾)	美元/吨	日	856	856	0	0.0%	96%
	东北亚乙烯	美元/吨	日	1105	1105	0	0.0%	95%
	石脑油裂解价差	美元/吨	日	112	125	14	12.1%	80%
	PX-原油价差	美元/吨	日	391	392	2	0.4%	95%
聚酯利润	POY(150D) 利润	元/吨	日	784	705	-79	-10.1%	88%
	DTY(150D) 利润	元/吨	日	305	310	5	1.6%	37%
	FDY(150D) 利润	元/吨	日	604	530	-74	-12.3%	88%
	短纤利润	元/吨	日	279	300	21	7.5%	15%
	瓶片利润	元/吨	日	144	140	-4	-2.9%	17%
	综合利润	元/吨	日	565	513	-52	-9.2%	85%
聚酯库存和负荷	短纤库存	天	周	-1.1	-2	-0.9	-81.8%	33%
	平均库存	天	周	16.9	15.5	-1.5	-8.6%	65%
	聚酯负荷	%	周	93.6	94.7	1.1	1.2%	100%
终端负荷	织机负荷	%	周	88	86	-2	-2.3%	73%
	加弹负荷	%	周	95	95	0	0.0%	92%
PTA期现货价格和价差	PTA现货	元/吨	日	4505	4585	80	1.8%	98%
	现货加工费	元/吨	日	281	366	85	30.2%	11%
	PTA外盘	美元/吨	日	655	655	0	0.0%	95%
	01收盘价	元/吨	日	4814	4848	34	0.7%	97%
	05收盘价	元/吨	日	4588	4626	38	0.8%	98%
	09收盘价	元/吨	日	4704	4740	36	0.8%	98%
	01基差	元/吨	日	-309	-263	46	14.9%	33%
	05基差	元/吨	日	-83	-41	42	50.6%	93%
	09基差	元/吨	日	-199	-155	44	22.1%	58%
	05-09价差	元/吨	日	-116	-114	2	1.7%	15%
	09-01价差	元/吨	日	-110	-108	2	1.8%	67%
	01-05价差	元/吨	日	226	222	-4	-1.8%	70%
PTA负荷和库存	PTA负荷	%	周	76	75	-0.4	-0.5%	2%
	PTA流通库存	万吨	周	216	211	-4.9	-2.3%	14%
乙二醇期现货价格和价差	乙二醇内盘	元/吨	日	5163	5195	32	0.6%	89%
	油头利润	元/吨	日	213	150	-64	-29.9%	59%
	煤头利润(现金流)	元/吨	日	80	108	27	33.9%	86%
	乙二醇外盘	元/吨	日	650	650	0	0.0%	86%
	01收盘价	元/吨	日	4933	4939	6	0.1%	92%
	05收盘价	元/吨	日	5083	5077	-6	-0.1%	90%
	09收盘价	元/吨	日	4850	4842	-8	-0.2%	89%
	01基差	元/吨	日	230	256	26	11.3%	85%
	05基差	元/吨	日	80	118	38	47.5%	80%
	09基差	元/吨	日	313	353	40	12.8%	88%
	05-09价差	元/吨	日	233	235	2	0.9%	15%
	09-01价差	元/吨	日	-83	-97	-14	-16.9%	67%
	01-05价差	元/吨	日	-150	-138	12	8.0%	70%
乙二醇负荷和库存	煤开工负荷	%	周	56	54	-2	-3.4%	67%
	整体开工负荷	%	周	72	69	-3	-4.1%	82%
	库存(CCFEI)	万吨	周	58	56	-2	-2.8%	2%
	港口库存	万吨	周	56	54	-1	-2.5%	2%
	张家港库存	万吨	周	22	22	0	1.9%	4%

前PTA处在检修期，可以说是基本面最好的时候，库存边际去化。不过当盘面加工费反弹至600以上时，PTA压力仍然较大。集中检修期结束后，TA面临较强累库预期，由供给阶段性改善带来的价格反弹缺乏持续性。总体来看，在检修还未恢复之前，PTA加工费在低位有支撑。另外，PX供需好转，加工费扩张有望延续，PTA成本支撑较强。短期对PTA偏强对待。

乙二醇供给端新产能投产利空在4-5月有集中释放预期，产业链情绪较为悲观，基差表现较弱。由于远期供给过剩压力太大，MEG反弹乏力。以反弹空远月思路为主。

短纤终端逢低补库但由于订单情况并未明显好转，且5-6处需求淡季，预计下游补库不具备持续性。长期来看，短纤自身供需结构健康，即便终端脉冲式刚需补库，短纤亦不存在库存压力，整体以逢低做多加工费为主。

风险提示：报告中的信息均来源于公开可获得的资料，信达期货有限公司力求准确可靠，但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证，据此投资，责任自负。未经信达期货有限公司授权许可，任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。